

サステナビリティ関連方針

E (環境)

SUMINOE GROUP 第二次環境対策宣言

①健康と環境に配慮した製品を提供します。

製品に使用する材料の法的な規制や制限に対してのグリーン調達ガイドラインに基づき、使用薬剤の化学物質の適正管理を行うことで、お客様に対して安全・安心な製品を提供します。

②地球温暖化防止に取り組みます。

製造時における材料、副資材、水、エネルギーのロス低減による資源の有効活用を図るとともに、省エネ設備の更新推進、品質向上、製品の軽量化、容器・梱包の簡素化、減量化を図ります。また、材料・製品の輸送効率、材料の使用効率、製造時の廃棄効率を追求し、サプライチェーン全体における省資源・省エネルギー化を推進します。

③循環型社会に対応します。

ライフサイクルにおいて、産業廃棄物の削減、資源の循環に貢献するため、積極的にリサイクル材を活用し環境保全と資源の有効活用に取り組みます。

④CO₂排出量削減を推進します。

脱炭素社会実現の一端を担うため、原料、製造、輸送、使用、廃棄といった製品のライフサイクル全体にわたって、環境負荷を総合的かつ定量的に評価するライフサイクルアセスメント（LCA）手法に基づく「ローカーボン製品」を開発し提供します。

S (社会)

SUMINOE GROUP 人権方針

1. 基本的な考え方

私たちは、「国際人権章典」、国際労働機関（ILO）の「労働における基本的原則及び権利に関する ILO 宣言」、経済協力開発機構（OECD）の「多国籍企業行動指針」をはじめとする国際規範にて表明された人権を尊重します。また、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」を支持し、人権尊重の取り組みを推進します。

また、事業活動を行うそれぞれの国・地域における法令と規則を遵守します。当該法令および規則が国際規範と矛盾する場合には、国際的に認められた人権を最大限に尊重する方法を追求します。

2. 適用範囲

本方針は、SUMINOE GROUP (SUMINOE 株式会社およびその連結子会社) のすべての役員および従業員に適用されます。また、SUMINOE GROUP の商品・サービスに関わるすべてのビジネスパートナーの皆様に対しても、本方針への支持を期待し、ともに人権尊重に努めてまいります。

3. 人権デュー・ディリジェンス

私たちは、人権尊重の責任を果たすため、人権デュー・ディリジェンスの仕組みを構築し、事業活動のすべてのプロセスにおいて直接的または間接的に及ぼす可能性のある人権への負の影響を特定・評価し、防止・軽減するための取り組みを継続的に実施してまいります。また、取り組みの実効性を評価し、改善につなげます。

4. 是正・救済

私たちは、人権への負の影響を引き起こしている、あるいは助長していることが明らかになった場合には、適切な手続きを通じてその是正・救済に取り組みます。

5. ガバナンス体制および社内体制

本方針に基づく取り組みについては、取締役である管理本部本部長を委員長とする CSR 推進委員会がその内容の協議・決定を行い、CSR・内部統制審議会（経営会議）に定期的に報告して承認を得ます。また、取締役会が監督を行います。本方針の制定は取締役会が承認しており、今後の改定の審議・決議は取締役会が行います。

6. 教育

私たちは、SUMINOE GROUP の役員および従業員を対象に、本方針を実効的に実践するためには適切な教育を継続的に実施してまいります。

7. ステークホルダーとの対話

私たちは、事業活動が直接的・間接的に関わる人権への負の影響あるいは潜在的な負の影響への対処について、関連するステークホルダーとの対話と協議を誠実に行います。

8. 情報開示

私たちは、本方針に基づく人権尊重の取り組みの状況について、ウェブサイトなどで適切な情報開示を行います。

SUMINOE GROUP 安全衛生方針

「安全第一」安全は、何物にも優先する。

SUMINOE GROUP では「安全」を経営の最重要課題と位置づけ、すべての事業活動の全プロセスにおいて、人の安全と健康の確保を最優先し、労働災害を未然に防止するとともに、快適な職場環境を形成します。

人材育成基本方針

SUMINOE GROUP は、企業の持続的成長の源泉は人材であり、最も大切な資産と考えます。従業員一人ひとりの人格や個性を尊重し、専門性と創造性に富む個性豊かな人材を育成します。

人材育成プログラム

- 人材教育は、OJT（仕事を通した育成）を基本とする。
- 若手および昇格、昇給に応じて階層別研修（2 年次、3 年次、指導職、監督職、管理職）を実施する。
- 次世代リーダー育成として、30～40 代の選抜社員に、ビジネススクールと社内集合研修による育成を実施する。
- 全従業員に、自己啓発（通信教育講座、語学研修、スキルアップ研修等）の機会を提供する。

ダイバーシティ & インクルージョン基本方針

SUMINOE GROUP は、国籍、人種、宗教、性別、年齢、身体的特徴などの属性や個人の価値観といった多様性を受容・尊重することで、能力と意欲ある従業員が活躍できる組織風土を醸成し、新しい価値やイノベーションを創出します。

健康経営宣言

SUMINOE GROUP は、従業員一人ひとりの心身の健康が企業成長の基盤であると考えます。健康でいきいきと働くことが「社員の幸せ」に、さらには「良い会社」として成長することにもつながります。また、当社グループの開発の基本理念である「K (健康)、K (環境)、R (リサイクル) + A (アメニティ：快適さ)」においても健康を掲げています。健康に関する様々な事業活動と同様に、健康づくりを積極的に推進し健康経営に取り組みます。

健康経営プログラム

- ワーク・ライフ・バランス推進
 - ・多様な働き方に対応するなど、仕事と生活の両立を支援します。
- 生活習慣病等対策
 - ・生活習慣病等の予防や早期発見、健康診断の結果に基づく改善を促進します。
- メンタルヘルス対策
 - ・ストレスチェックでのストレスの気づき、相談窓口の設置や研修など、ストレスの予防や軽減への取り組みを実施します。
- 健康増進への意識向上
 - ・健康情報の発信や健康相談など、従業員が日常から健康の維持・増進について意識を持つ取り組みを実施します。

ワーク・ライフ・バランス基本方針

SUMINOE GROUP は、仕事と生活の充実は、従業員が意欲的に働き続けるために重要であると考え、多様なライフイベントに対応した柔軟な働き方への取り組みをおこないます。

SUMINOE GROUP サステナブル調達基本方針

SUMINOE GROUP は、持続可能な社会の実現に向け、調達活動においては品質、価格、納期、サービス、技術開発力のみならず、E（環境）、S（社会）G（ガバナンス）等社会的責任への配慮も含めたサステナブル調達を推進します。

（1）パートナーシップを心がけます

私たちは、サプライヤー様とお取引を通じて共存共栄の理念のもと、信頼関係の確立を目指します。

（2）公平・公正な取引を行います

私たちは、サプライヤー様の選定において、広く公平・公正な機会を提供します。サプライヤー様の選定にあたっては、価格、品質、納期、サービス、技術開発力等合理的な基準に基づいて、総合的かつ公正に評価したうえで、誠実に行います。

（3）人権・労働・安全衛生・コンプライアンス

私たちは、サプライヤー様と共に、法令や社会規範、企業倫理を遵守し、人権・労働・安全衛生・コンプライアンス等社会的責任を果たす調達活動を推進してまいります。また、取引を通じて知り得た秘密情報・個人情報を適切に管理し、漏洩の防止を徹底します。

（4）環境

私たちは、地球環境に配慮した取り組みとして「グリーン調達」を推進し、納入品の含有化学物質の適切な管理を推進すると共に、積極的に環境保全活動に取り組んでいるサプライヤー様から、省エネルギー、省資源、リサイクルの容易性を考慮した環境負荷のより少ない資材の納入品を調達いたします。

製品の安全・品質に関する基本方針

SUMINOE GROUP は、”よい製品を生産し、販売し、社会の向上に貢献する”ことを目指します。市場のニーズに適応し、お客様に健康で豊かな生活づくりに貢献する安全で安心な品質の製品・サービスを提供するために、創業以来培ってきたモノづくりの強みを活かし、製品ライフサイクル全般にわたり、安全・品質に関する管理をおこない、品質の維持・向上を図ります。

○行動指針

1. 法令で定める安全基準を満たし、十分な製品安全性を確保できる設計・製造・販売を行い、供給者としての責任を果たします。
2. 製品・サービスの品質に関して適用される法規制を遵守するとともに、自社の品質基準および顧客要求事項を遵守します。
3. 顧客や消費者に対して、製品・サービスに関する正確で誤解を与えない情報を提供します。

○取り組みについて

- ・品質マネジメントシステム構築

ISO9001 シリーズ（国内主要生産拠点）、IATF16949※（海外生産拠点）の認証取得と維持。試験業務の国際認証 ISO/IEC17025 の認証取得と維持。

※ IATF16949 は、自動車産業の国際的な品質マネジメントシステム

- ・化学物質・有害物質の管理

「SUMINOE GROUP グリーン調達ガイドライン」を制定し、環境汚染の可能性がある化学物質・有害物質を特定し、安全な管理を行う。